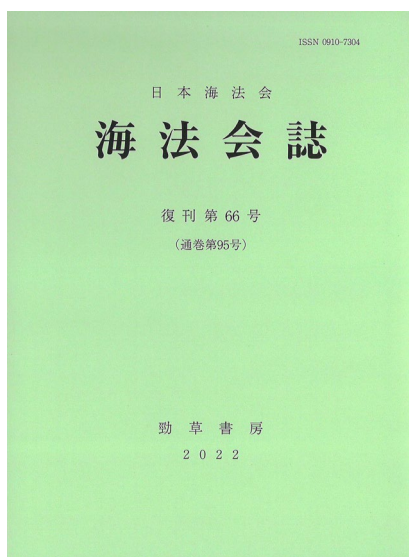


令和4年度補助事業の概要 (公益財団法人 日本海法会)

海法に関する調査研究事業

日本海法会は、万国海法会の会員である国内海法会として、万国海法会等の国際機関や各国海法会と連携してその目的の遂行に当たっている。

本年は、海法をめぐる国内外の最新動向、海法の理論と実務を探究し、その成果を海法会誌を通して発表するとともに、アントワープにおいて開催された万国海法会創立125周年記念会議、国際作業部会、常設委員会及び万国海法会2022年総会に出席した。



○特集 万国海法会創立125周年記念アントワープ国際会議

- ・自動運航船
- ・極域航行をめぐる議論の動向
- ・電子船荷証券
- ・海事法と海上における避難民

CMI 共同海損ガイドラインの改訂およびヨーク・アントワープ規則の一部改正について 他

○論説

- ・裁判上の船舶の売買の承認に関する条約・その3 (完)

○報告

- ・万国海法会2022年総会報告

万国海法会アントワープ国際会議

○国際作業部会、常設委員会万国海法会2022年総会

開催日：2022年10月19日

開催場所：アントワープ市内の法律事務所等（ベルギー）

内容：自動運航船に関する法的問題、海賊・海上暴力、船員の公正取り扱い、裁判上の船舶の売買、Lex Maritima、共同海損、海上保険等の作業部会・委員会が行われた。

○万国海法会創立125周年記念会議

開催日：2022年10月20～21日

開催場所：アントワープ・フランダース会議センター（ベルギー）

内容：裁判上の船舶の売買、極域航行、電子的運送書類、船員の公正取り扱い、自動運航船等のセッションが行われた。

○万国海法会2022年総会

開催日：2022年10月21日

開催場所：アントワープ・フランダース会議センター（ベルギー）

議題等：財務・会員関係、今後の国際会議・総会・セミナー、役員を選任等